



観光拠点としてサイクリングターミナルが再開 隣接する南側にはパークPFIにより体験型公園が供用開始!

塚原緑地研究所(里沼リゾート Hotel KOMORINU)
館林市 つつじのまち観光課・群馬県 都市計画課

館林市に所在する「つつじが岡公園」は館林市を代表する観光名所であり、周辺に位置する城沼は令和元年度に「日本遺産」に認定されています。

そのほとりに位置するサイクリングターミナルは、老朽化により休止していましたが、景観を活かした宿泊施設として市民から再開を求める声が多く、市は指定管理者制度及びPark-PFI制度を進め、名称を「里沼リゾート Hotel KOMORINU(ホテルコモリヌ)」とし、令和6年4月11日(木)に営業を再開しました。

今回は初夏の眩しい日差しの5月某日、オープン直後でお忙しい中まっつい〜ずで現地に取材し、涼やかな水辺の空気に癒されながら指定管理者の塚原緑地研究所さんにお話をお伺いしてきました!

—館林市に着目した理由は何ですか？

日本遺産である「里沼」やつつじ祭りで有名なつつじが岡公園を中心とした豊富な自然を備えた観光資源を有しながら、都市部からのアクセスも比較的容易な場所での観光事業に貢献したいと考えました。

—「里沼リゾート Hotel KOMORINU」について教えてください。

日本遺産である里沼を一望できる客室は全室ツインルームでゆったりとした間取りになっています。ベッドはシモンズベッドのセミダブル使用となっています。客室設備としては各部屋に空気清浄機を完備し、Wi-Fiの設備も備わっていてワーケーションなどにも対応した施設となっています。

—Park-PFIにて設置されるキャンプ場、バーベキュー場などのコンセプトなどについて教えてください。

インターチェンジからほど近く、また、近隣に商業施設もある立地から、アウトドア初心者にも優しいキャンプ場を目指し、「ゆるキャン」のスポットになればと思っています。

—里沼を交えて、自然を満喫できるような施設になっているかと思うが、今後どのような施設にしていきたいですか？

館林市外から訪れる観光客の方々には館林市の魅力をしっかりと伝え、非日常空間としての癒しを提供できるようにしていきたいと思っています。また、館林市民の皆様には地元として誇りになるように親しみを感じていただける様な施設にしていきたいと考えています。

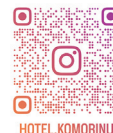


中庭ではハンギングチェアと館林の「アイドル」たぬぎちゃん達がお出迎え♥

—お忙しい中、取材協力ありがとうございました。皆様も是非遊びに行ってみてください!



サイクリングターミナル時代の面影を残しつつ明るく刷新された「Hotel KOMORINU」玄関



Hotel komorinu
公式ホームページ・
Instagram



春の桜、夏の花ハス、冬の白鳥…
全室窓辺から里沼の四季が楽しめます。



Park-PFIにて設置されたキャンプ場、トレーラーハウス。
トレーラーハウスは4ベッド・テーブルセット完備で、
ウォータービューに癒されます。



談話コーナーから見える里沼